

## ぶどう「サニールージュ」は早期ジベレリン処理で 摘粒作業を2割省力、収穫期を前進できます

### 【1 成果概要】

- (1) 早期ジベレリン処理により花穂が伸長し、摘粒作業時間が約2割削減できます（表1、図、表2、3）。
- (2) 早期ジベレリン処理により、熟期が早まります（表4）。

表1 早期ジベレリン処理の方法

満開予定 14 日前	満開～ 3日後	満開 10～ 15日後
目安 葉数：8枚前後 花穂長：7cm前後		
ジベレリン 25ppm +フルメット液剤 3ppm	—	ジベレリン 25ppm

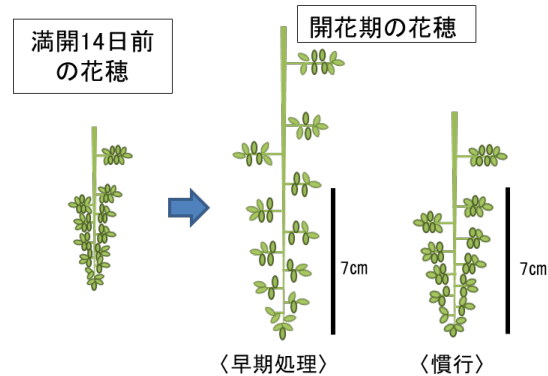


図 GA 早期処理による花穂伸長の様子

表2 早期ジベレリン処理時の葉数と花穂長  
(2015～2019年の平均)

処理時 の葉数	満開まで の日数	開花前花穂長	
		(cm)	(慣行比)
8.6	14.7	14.6	145%

表3 着粒数および摘粒作業時間比 (2017)

	着粒数 (粒)	摘粒作業時間	
		(10房)	(慣行比)
早期ジベレリン処理	53.7	5分22秒	77.2%
(慣行)	64.3	6分57秒	100%

※ 摘粒目安：50粒/房

表4 収穫時の果実品質 (2015～2019年の平均±標準偏差)

	収穫日	房重 (g)	粒重 (g)	糖度 (Brix%)	酸度 (g/100ml)	果皮色 (CC指数)
早期ジベレリン処理	8/21±9.4	380.2±65.4	7.4±0.7	17.0±1.2	0.54±0.11	5.5±0.7
(慣行)	8/25±7.5	330.4±54.2	6.8±0.7	17.6±0.7	0.61±0.13	5.7±0.8

※果皮色：農林水産省果樹試験場基準果実カラーチャート ブドウ 赤・紫・黒色系

### 【2 留意事項】

- (1) 本試験では、露地の改良マンソン仕立てにおいて、新梢を 18 本/3.3 m<sup>2</sup>、着房数を 0.9 房/新梢、満開期に花穂を先端 7 cm程度に調整し、摘粒後の7月中旬に被袋(白色袋)しています。
- (2) 早期処理の目安には、園地の平均葉数または平均第1花穂長を用います。
- (3) 早期処理により果粒が大きくなる傾向があるため、花穂整形後の花穂長が長くならないように注意し、摘粒作業は遅れずに実施しましょう。